



日本赤十字社による減災セミナーが開催されました

高齢者、病気の方などが避難所生活をより気持ちよく過ごせるような生活支援の仕方について、6月8日に日赤から講師2名に来ていただき講習が行われました。

高齢者は環境の変化に適応しづらく、避難所生活により体調を崩したり発病したりすることがあるので、避難所生活を適切に支援する必要があります。

講習では ①心への影響 ②からだへの影響 ③高齢者に接するときの心づかい ④気を付けたい病気や症状等について講習があり、生活支援として ①タオルケットを使ったガウンの作り方 ②風呂敷を使ったリュックの作り方の実習も行われました。



ガウンの作り方実習

講習後ひなん支援部会から ①災害時の活動主体 ②大震災その時どうする ③まず3日間頑張ろう ④非常時の持ち出し品 ⑤コミュニケーションの大切さなどの展示説明がありました。

避難所では ①私避難してきた人(ジッとしている人) ②やれる事はやりましょうと働く人に分かれるようです、いろいろな講習を受けて避難所の運営は「みんなでやる」を目指しましょう。働く人のほうが病気にかかりにくいとのことですが、頑張りすぎは禁物。

「いばらき防災大学」防災士教本から

今回から数回にわたり、「いばらき防災大学」で使用した防災士教本(368ページ)に含まれている役に立ち、ためになる情報について紹介していきたいと思います。

まず今回は、住民が活用できる初期消火のための新しい資機材について紹介します。

スタンドパイプ

消火ホースは通常であれば、かがんで消火孔の下にある栓にホースを接続しなければなりません。しかしこれはその必要がなく、立ったままでスタンドパイプを栓に差し込み、その先端にホースを接続すればよく、誰でも容易にホースを消火栓に接続できます。

現在、桜ニュータウンには備えていません。1本2万円程度です。



防災会議について

防災会議とは本来、自主防役員と防災員が意見を交換し合い自主防活動の充実や活性化を図ることを目的とした会議でしたが、今回自主防災組織規約の改正により、新たに住民の皆様も自由に防災会議に出席して、自主防の活動内容を確認したり意見を述べたりすることができるようになりました。

今後、10月と2月にも開催が予定されていますので、ふるってご参加ください。

6月29日開かれた防災会議では、おもに以下の件が決められました。

- ①8月30日（金）～9月5日（木）と3月8日（日）～3月14日（土）を防災週間とする。防災週間に合わせ、備蓄水（2ℓペットボトル6本入り箱）の購入あっせんを行う。
- ②防災井戸を掘ることについて具体的な検討に入る。
- ③専門学校と避難所施設として使用する協定を結ぶためには、つくば市あるいは土浦市による学校施設の耐震安全性の確認が必要になることが分かった。
今後の対応のため土浦市に働きかけを行なうことにする。
- ④9月28日に行われる防災訓練終了後、子供向け避難生活体験（サバイバルキャンプ）を行う。



福井市社南小での災害キャンプ

災害時の人材バンクについて

人材バンクのアンケート調査へのご協力ありがとうございました。

7年ぶりに実施させていただきましたが、今回は67名の方から回答をいただいておりますが、今回は20名と回収率が低調でした。

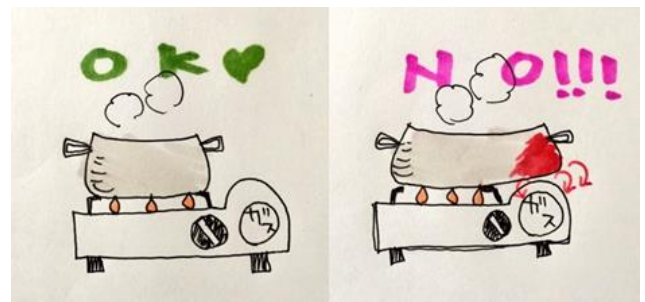
調査結果は個人情報情報を厳重に管理の上、災害時に活用させていただきます。

“山ちゃんのサバイバルノート” ① 温かいご飯を食べよう

東日本大震災の時に停電しました。暖房が使えず不便な生活をおくりました。食事も同様で、満足に取れませんでしたか。主食のご飯を電気なしで炊く方法（秘訣）をご紹介します。

卓上コンロと鍋でご飯を炊きたくても、「水加減」「火加減」がわかりにくいです。「水加減」は普段使っている「電気炊飯器」を利用します。普段通りお米と水を入れて、それをそのまま鍋に移します。水は少し多め（米の1.2倍）がいいです。「火加減」は水が沸騰するまで中火より弱め、沸騰したら中火にします。鍋からの湯気が少なくなったら火を止め10-20分蒸らします。

蓋を開けて確認しても味に影響しません。



防災メール登録のお願い

大災害時には住民の皆様の安否確認が、自主防の最優先かつ重要な作業になります。

安否確認は黄色いハチマキによる確認システムが定着しつつありますが、外出中でハチマキが出ていない場合、家の中の様子がわかりません、そのような時、外から連絡をいただければ、安否の確認が取れます。

防災メールは災害時の迅速な安否確認と、自主防からの各種防災情報を伝達する有効な手段となっています。未登録の方は bosai_hq@sakurant.org へご連絡ください。

自主防災組織ホームページ <http://sakurant.org/>

桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています！

※防災員としてご協力をお願いします。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス（あれば）をご連絡いただきますようお願いいたします。お待ちしております。

（連絡先）副防災長 但野恭一（中央4班） 副防災長 中澤哲夫（中央1班）

または 自主防災組織本部 bosai_hq@sakurant.org

自分の命は自分で守る 我々の街桜ニュータウンは住民みんなで守る